

## 「しながわネウボラネットワーク」本格スタート

### 医療機関を活用した産後ケア（宿泊型）モデル実施

#### ◇事業目的

退院の早期化傾向により、出産の疲れがとれないまま帰宅して育児を開始する産婦が増加している。特に、親の高齢化や介護などにより、実家を頼れず里帰りをしない産婦に対して、十分な休養や母子の生活リズムづくりの機会を提供するために、宿泊型の産後ケアを行う。宿泊中には、専門家の指導や産婦同士の交流を図ることにより、産後も安心して子育てできる切れ目のない支援体制を充実させる。

#### ◇事業内容

1. 開始時期 予約：11月～、宿泊：12月～
2. 実施施設 指定医療機関  
(NTT 東日本関東病院、東芝病院、昭和大学病院、聖路加産科クリニック)
3. 対象者 以下の全てを満たす者
  - (1) 品川区在住の初産の母子
  - (2) 里帰りをせず、体調不良や育児不安等がある
  - (3) 医療管理が必要なく退院許可されている
  - (4) 産後2カ月まで
4. 内容 指定医療機関に宿泊し、希望により母体ケア（母体の健康状態、乳房の手当て等）、乳児ケア（乳児の健康状態、体重・栄養等の確認）、育児相談、授乳指導、沐浴指導などの心身のケアや育児サポートを受ける場合の利用料を一部助成
5. 費用 1泊2日1万円、その後1日につき1万円
  - (1) 継続滞在型：出産した病院で産後ケアを受ける。上限2泊3日まで。
  - (2) 転院型：出産した病院以外で産後ケアを受ける。上限3泊4日まで。  
(聖路加産科クリニックのみ)

◇事業予算 9,738千円



問い合わせ：

【産後ケア宿泊型】 品川区保健所 太田 品川保健センター所長 電話3474-2225

【しながわネウボラネットワーク】 子ども未来部 高山 子ども育成課長 電話5742-6719